

## 立川機工株式会社 新成形棟を竣工

～ 環境に優しい生産と動線改善で、生産性向上と品質改善を図る ～

立川ブラインド工業株式会社(本社:東京都港区三田、資本金:44億7,500万円、代表取締役社長:池崎久也)の連結子会社である立川機工株式会社は、最新設備を備えた成形棟を新設し、本年4月より樹脂成形品生産を本稼働致します。

立川機工株式会社は、当社の販売するブラインドや間仕切、カーテンレール等の部品供給や製造を行うグループ会社です。地球環境に優しく、効率を重視した成形棟の新設で、グループ内のサプライチェーンを強化し、生産性や収益性の向上、持続的な安定生産につなげることで、タチカワブラインドグループはみなさまのより快適で、より安全な空間づくりに貢献して参ります。

### ■ 建物概要

名称: 新成形棟(立川機工株式会社)  
住所: 千葉県山武市松ヶ谷口 2687  
構造: 鉄骨造 地上1階  
軒高: 7m  
延床面積: 2,352.2㎡(713坪)



### ■ 新規設備の特長

#### 動線改善による生産性向上・品質改善

これまで場内に点在していた原材料受入・在庫～生産ライン～金型メンテナンス～出荷の各工程や機能を新成形棟に集約することで、場内の動線が大きく改善され、整流化により生産性の向上や品質改善へつなげます。

#### グループサプライチェーンの強化

新規成形機の導入による生産品目の拡大と、生産能力の向上により、一部外注している部品の内製化を行い、コストダウンを図ります。

また、計画的な生産を行うことで、グループの安定供給体制を再構築し、グループサプライチェーンの強化へつなげます。

#### 環境負荷低減

断熱性の高い建物で、冷暖房効率を追求するとともに、建屋の照明は全てLEDを採用する等、省エネで地球環境に優しい生産を行います。

また、建屋の竣工に合わせて導入する成形機は、従来の油圧式に比べてより省エネな電動式を採用しました。

※当社グループは、事業活動により排出される温室効果ガス排出量を 2030 年度までに基準年(2021 年度)から 30%削減する目標を設定し、取り組んでおります。



ドローン動画は  
こちら



●読者からの問い合わせ: 立川ブラインド工業株式会社 TEL:0120-937-958

●報道関係者からの問い合わせ:総務部 法務広報課:堀内、吉田、大羽(オオハ)

TEL:03-5484-6152 E-mail:koho@blind.co.jp

立川ブラインド工業(株) ホームページ <https://www.blind.co.jp>

立川機工(株) ホームページ <https://tachikawa-kikou.co.jp/company/>